

ゴードンR.マッキナリー会長

酒井法丈ガバナー

山本雅久会長



RIテーマ

地区方針

クラブ方針

CREATE HOPE in the WORLD  
世界に希望を生み出そう

培おうプライド、育もうブランド、  
そして未来へ!!

輝こう! 豊橋ゴールデンロータリークラブ  
～我がクラブの志と共に～

第26回(通算1640回)例会報告	令和6年2月2日(金)	フォーラム「職業奉仕」
ゲスト	米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん	
出席報告	総会員数58名(計算会員数51名) 欠席11名 出席率78.43% 前々回修正出席率84.31%	
歌/会場	国歌・奉仕の理想	会場: ロワジュールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30～

## 会長の時間



### 山本雅久会長

皆さん、こんにちは。本日の例会は、職業奉仕のフォーラムです。鈴木愛職業奉仕委員長が不在のため、鵜殿職業奉仕副委員長に代行いただきます。どうかよろしくお祈りします。会員の皆さまの意見を伺えることを楽しみにしています。大学生の頃の経済学講義の中で聴いたディール・カーネギー氏のお話を思い出します。ある仕事をした際、その仕事の報酬を受け取るときに「お礼の代わりにお客様を紹介してください」と言い続けてその会社は繁栄し大きくなったそうです。仕事を通じて人との関わりを持ち、感謝することが大切だと思います。本日は各テーブルのリーダー、記録の方々お世話になります。楽しい会議となりますようよろしくお祈りします。

## フォーラム「職業奉仕」



### 神谷 馨ロータリー情報委員長

本日は職業奉仕フォーラムです。ロータリーの根幹である職業奉仕について闊達なご意見をよろしくお祈り致します。

職業奉仕に関する重要なメッセージとして、クラブの活動において職業を重視する手段を特定すると記されております。経済環境が急速に変化していく状況下において、各メンバーの職業における発展に役立つフォーラムになるよう自由にご意見をよろしくお祈りいたします。



### 鵜殿健次職業奉仕副委員長

本日は職業奉仕フォーラムにご参加いただきましてありがとうございます。鈴木愛委員長が体調不良により出席が出来ないため私が代行させていただきます。

鈴木愛委員長の代読で趣旨説明をさせていただきます。

## 米山奨学金贈呈



米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん

## 入会記念日祝い



真野善和会員

### 鈴木 愛職業奉仕委員長

35周年を迎える当クラブ。会長方針「輝こう! 豊橋ゴールデンロータリークラブ」を実現するため、職業奉仕の実践について考える機会といたくフォーラムを開催します。

1、あなたの職業において、「職業奉仕として実践していること・実践したいと考えていること」は何ですか?

・昨年末に送りました「職業奉仕に関するご質問」と同じ内容ですが、より具体的にご本人の口から語っていただくことで、会員相互の気付きが得られることを期待しております。会員の皆様のご自身の職業を通し個人として実践している、または実践したい職業奉仕についてお話しください。

2、「職業奉仕に関するご回答一覧」を踏まえ、新たに実践しようと思うことはありますか?

・他の方の実践内容を知り、自分事として置き換えた時に、新たに違う角度からの職業奉仕が見つければ幸いです。

それでは、皆様よろしくお祈りいたします。



1 番テーブル

太田和彦会員



- 新型コロナウイルス 5 類移行後も、相席にしないなどして、お客様が満足していただけるような、サービスを心がけている。  
取引先に対しても利益を出すことができる体質を考え、意識して経營業務をする。
- お口の中の病気を少なくする、痛みなくスムーズに治療する、痛みを取り噛めるように治療するなど、患者様の**身体の状態に合わせた、診療計画**をしっかりと立て、日々精進している。
- 障害者施設に身内が入所しており、なかなか**歯の治療**ができず、悩んでいました。山本会長（山本先生）にお話し、ご相談させていただいたところ、こころよく、診察、治療をしてくださいました。山本先生には、心より感謝のお言葉をお伝えしたいと思います。  
自身の会社において、4つのテストを忠実に、実践している。デジタルの仕事に従事していますが、デジタル化する中、アナログ的な人間関係も、とても重要だと思う。**相手の話を聞くことで（コミュニケーション・対話）、尊重と信頼関係を築くことができる。**デジタル時代だからこそ、**人と人との対話が必要**ではないかと思う。
- 4つのテストは優しそうで難しい。  
4つのテストを受けとめ、出会いを大切に、行動していく。  
少子高齢化と人口減少が進み、変化していく社会、リモートワークが広がり、オフィスからオンラインに変化、働き方、学び方、暮らし方が大きく変わり、会社の体制も変化しているなど、就職に関して大きな問題を抱えている時代ではないかと思う。  
悩んでいる若い人たちに、夢を持てるように、夢にむかって進むことができるように、話しを聞き、さまざまな形式で、一緒に学ぶ機会をつくっていききたいと思う。
- 乳製品卸売業のため、安心、安全に商品をお届けさせて頂くために従業員一人ひとりが認識して、しっかりと温度管理、や在庫管理などをおこなう。また、宅配のお客様の宅配ボックスは常に清潔に保つため拭き掃除、消毒をしている。また保冷ができなくなったボックスはサービスで交換をしている。その一つ一つの行動が、信頼、信用につながると考えます。

乳製品を、各家庭に、週に2回、決まった曜日にお届けしていることによって、お客様の安否や、体調の変化などの確認ができている。お客様にお会いできる日は、お声をかけて、会話を通じて、コミュニケーションを図り、お客様が満足していただけるような、商品とサービスを提供できるように学び、努めています。  
スーパーなどで、各種、健康イベントをおこない、直接お客様とお話しさせていただきながら、実践的な健康生活のご提案や、商品のご紹介をしています  
すべてのお客様に**健康と笑顔**をお届けさせて頂くため

には、わたくしたちお届けする側も、心身ともに健康であることが大切だと考えます。従業員同士、常にコミュニケーションを取りながら、「お互いさま」、の心、思いやりの心を持って、「感謝」の気持ちを忘れずに、少しでもストレスのない職場の環境づくりに努めています。

例会に出席して、奉仕について学び、奉仕活動に参加する中で、学んだ奉仕の心を、職場に持ち帰り、その奉仕の心、奉仕の理念、4つのテストを心にとどめ、自分の職場を通じて、世の中に貢献できるように、仕事に励んでいきたいと思う。

2 番テーブル

加藤ゆり子会員



- \*職業奉仕→会員（個人）が職業を通して奉仕する事なので、自分自身の対応がすべて。職業的に直接（自ら）行う事を踏まえて…。
- \*営業肌なので、会社ではなく個人としてお客様に接する。社員に対しても楽しく働いてもらえる様、誕生日などお祝いしたり、家族に対しても気遣う事をしています。
- \*社会に対しても自ら情報提供したり、職業野球などの支援も行っています。
- \*大企業の社長として、自分自身がお客様に信頼されないといけないので、お客様が何を求めているのかを察知し、提供できるように自分も社員にも教育している。
- \*お客様の状来の安心・安全を提供する。
- \*職業を通じて…とゆう事で、会社を企業したときから、又、ロータリーに入る事が職業奉仕だと思っている。
- \*自分がお客様の立場になった時、（村井總一郎さんのタクシーの話）で、同じ帰り道でも料金が違っていたり、気持ちよく帰れなかったりとか、一日を楽しく気持ちよく終わりたいと思うから、社員芋公平に仕事をするよう教えている。
- \*中小企業の代表や社長は、会社の看板（顔）を背負っているの、自らの行動や交流、生活を考えながら行動する。この人の会社やお店なら、安心できると思ってもらえる様に、自身も社員にも教育している。
- \*会社の決定権や営業方針は、自身なのでロータリーで学んだり、交流して職業倫理観を考えながら経営していく。
- \*ロータリーで学んだ考え方や倫理観なので、それを会社や社会で実践する事。

3 番テーブル

鈴木雅人会員





・「職業奉仕として実践している事・実践したい事」

○鈴木紳昭

海外人材の受け入れ業務に於いて、海外の方に日本の技術を学んでもらい、帰国後に身に着けた技術で自国に寄与できる環境を整備している。いま携わっている海外の方々から5年後にどのような結果となるかを見て、これからの活動に役立てたい。

○高橋哲也

社員と共に、災害時に自分たちの職業が活かせる活動を行える技術の検討、習得を行っている。特にガラスに関しては災害ゴミへの対応を学んでいる。同業者に石川県で被災した仲間がおり、他の仲間たちと現地へ赴いて、出来ることを行いたいと考えている。

○杉浦宏始

医薬品の供給を仕事としており、個人の美と健康に奉仕する活動を行っている。セルフメディケーションを重要な事と捉え、薬の適正利用や病気への予防対処を心掛けて行っている。

○宮川嘉朗

社是に基づいて社員全員と資源環境を始めとした様々な環境の整備を心掛けて仕事に取り組んでいる。また木材を取り扱う仕事であり、森林の循環に寄与した仕事を行っている。

○鬼頭秀幸

我々の生活を維持していく上で必要な廃棄物の処理を仕事して行く事で社会に貢献している。また災害発生時に於いても、業界団体と共に生活環境の早期復旧を目指して取組み、価格面でも貢献できるよう活動をしている。

○鈴木雅人

私たちの生活に必要なインフラ整備の仕事を行っており、社会生活の維持に仕事を通して貢献している。また子供たちや、一般の方々に機会を通じてインフラの役割、重要性を伝える活動をしている。そして災害発生時には、早期のインフラ復旧に向けて、業界団体一丸となって活動を行う。

・「職業奉仕をどの様に捉えているか」

○宮川嘉朗

特別な事と難しくは捉えておらず、自分の仕事に正しく向き合って活動すれば良いと考えている。

○杉浦宏始

言葉が難しい。「あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想の実践をロータリーが培い、支援する」方法である。

○高橋哲也

難しく捉えていたが、自分の職業に於いて出来ることを考えていく事が大切だと考える。

○鈴木紳昭

特に難しく考えてはいない。自分の仕事に真剣に取り組むことが奉仕に繋がっている。

○鈴木雅人

仕事を通じて、顧客だけでなく社員の生活に役に立つ事が職業奉仕だと考えている。

○鬼頭秀幸

言葉を難しく捉える必要はなく、仕事を通じて人からお礼を言われる環境が大切な事。

・「今日のフォーラムを通じての感想」

○鈴木紳昭

今の仕事を、他の国にも広げていく事で、更なる貢献をしていきたい。

○高橋哲也

日常の仕事を行う事も奉仕だという事を理解できた。自社だけでは行えない活動も多々あるので、ネットワークを築いていきたい。

○鈴木雅人

奉仕という面では、一企業で行う活動より、大きなネットワークでの活動の方が効果が大きく、出来ることも幅広くなると感じ、これから産官学の連携を様々な分野に広げていきたい。

○鬼頭秀幸

長期的な視点で人が幸せになれる環境を作っていきたい。

○杉浦宏始

ロータリーの奉仕理念の定義にある内容を改めて知ってもらいたいと思う。

○宮川嘉朗

人に必要な衣食住、仕事で住に関わっており、人々の生活が良くなるように貢献していく。そして、人手不足がすべての分野で進んでおり、人口が増えることが、非常に大切な事だと感じている。

4 番テーブル

中村信祐会員



テーブルリーダー：杉田会員

メンバー：山口会員、廣濱会員、尾崎会員、今川会員、中村(信)会員

冒頭にテーブルリーダーより。

- ・ 職業奉仕については、職業をもって奉仕をするという形態から、なかなか理解を深めることが難しいと捉えることが多かったが、今回のように斬新なアンケートに基づいて話をすることは、目から鱗、の思い。ロータリーとしての職業奉仕を考えるということでは無く、それぞれの職業に基づく奉仕を考える、ということ。より簡単に考え、それぞれが職業を通じてどのような奉仕をされているのか、を語り合いたい。

以下、主な発言内容。

- ・ 空調会社として、機器を修理すること自体が職業奉仕であると思うし、その先にある「環境」に対する管理を行っているという点についても職業奉仕をしながら社会に貢献しているということではないかと思う。
- ・ 一般社団法人で町づくりをする中で、学びの支援を実施。8月に開催したサマースクールでは親御さんを含め多くの方が喜んでくれ、地域に対する奉仕として大きなことができたと思っている。こうしたことを広げていければ。非営利団体として、色々な世代と町づくりをしていくことこそが究極の奉仕だと思っており、今後も続けていく。



- 社長が従業員に対して「どのようにお客様に接していくべきか」を示すものとして書いた文がある。「価格に見合った価値を提供する」という考え、「提供しているクリーニングサービスが納得してお金を支払ういただけるサービスの水準でありたいと考える」ということ。倫理・道徳を中心に会社を盛り立ててきた。そのお陰で、孫が後を継ぐことも決まっており、筋道ができています。こうした継続が果たされていくのも倫理・道徳を基本に会社を立ち上げてきたがゆえ。継続は力。良い生活習慣が良い人生を創造する。時代変化に対応しながら一貫してひとつのことをやり続けることが大切。
- 24年間にわたり会社を経営してきた。現在は、不動産・建設・社会保険労務士と国家資格を要する3つの会社を運営し、東京では、専門的な法律を通じて若者と女性に絞り込んだ出資・サポートし6つの会社立ち上げを支援してきた。全て職業奉仕。そうした中、自分も座禅を続け12年になる。これまでに辛い思いをしたこともあり、懺悔と感謝をセットに考えるようになった。今後も続けていきたいと思っている。
- 損害保険会社であり、災害に向き合うということが仕事の中でも一丁目一番地。万々に役割を果たせるように専門性を磨く、準備を怠らない、ということが職業の本質。目に見えず価値がすぐにはわからない保険という商品を取り扱う中、社会や人々の生活を支えるという意味で価値があると考えており、そうした中で特に意識しているのは、自分の仕事は何のために存在しているのかを問い続け、繰り返していくこと。
- 帽子製造業の業界で69年目。バブルが崩壊後に事業を継ぎ、何をやっても儲からない時代を経験した。どうやったら利益が上がるのかを考え続ける日々。お客様に信頼してもらえ、リピートで注文いただけることや一度つながったお客さんが信頼してくれて紹介してもらえることが大切だった。そういうことを考えていくとお客さんを大事にしなければならない。正直に商売をしなければならない。倫理観が伴わないと商売は上手くいかない。社内に「4つのテスト」を掲げ、社員に説明し、誠実・丁寧に取り組むよう言ってきた。
- 「4つのテスト」を会社で使っているのか。そのまま社員に言って良いものかどうか。これはロータリーとして、ではないか。
- 経緯として、ロータリーより先に、企業再生の事例として「4つのテスト」の存在があった。ロータリー特有のものではない。職業奉仕委員長を担当するとわかってくる。過去には高校生を対象に伝えてきたこともあり、広く使うことができる。誰が使っても良いものである。
- 職業奉仕は難しい言葉と受け止めてきた。少なからず職業を通して利益を得ている中で考えれば、「商売自体が職業奉仕なのか」という点について考えるべきなのだろう。考えを深めていくと、倫理観や儲け方について考えることとなる。
- 「好意と友情を深めるか」という点については、お客様を相手に考えるのか、社内の同僚を相手に考えるものか。
- 「4つのテスト」は、自分ができているかどうかを自分に対して問いかけるもの。この行動は好意と友情を深めたのか、を問いかけること。相手に求めるものではない。
- そうした言葉を短くまとめたものとして「4つのテスト」は明確。
- 答えが無いのがロータリー。ロータリーの一員として問

い続け、考え続けることが大事。

- 委員長になると勉強をする機会が得られるのでお薦め。是非一度、職業奉仕委員長をやってみよう。社会奉仕委員長をやってから職業奉仕委員長をやると違いも含めて理解しやすい。

## 5番テーブル

酒井正樹会員



テーブルリーダー 牧野政雄

白井正樹、富田正行、石原聖季、飯野益通、酒井正樹（作成者）

牧野：職業奉仕とはロータリー活動の中でも金看板となるものです。職業を通して社会に奉仕することです。それでは現在職業を通して実践していること、今後実践したいと考えていることをお話しください。

白井：会社の発展の基本は職業奉仕にあると考えます。発展・成長している会社は職業奉仕がしっかりなされている証拠であると思います。職業奉仕とは何ですかという答えは「顧客に喜んでいただく職業上のサービスである」と考えます。シェルトンが提唱して「最も多く奉仕するもの、最も多く報われる」は将に商売上の真理をついたものです。新たに実践したいこととして、地震や災害が起きた時の「会社としての対応策」を今後は進めていきます。

酒井：具体的に会社として実践していることは、お付き合いしている会社様を通じて道路清掃ゴミ拾い、献血活動を行っています。業界団体としては不法投棄廃棄物の撤去作業を自治体、地元住民、協会で行っています。約8年前からフィリピン人の技能実習生を雇用してまして、3年から5年の実習期間に技能を身に付けてフィリピンでの活動に役立てて欲しいと思っています。今後実践したいと考えていることは、会社が休みの時に敷地駐車場を利用してキッチンカーイベントを行い、地域の方々に喜んでほしいと思っています。

飯野：印刷業では、お客様が伝えたい情報を伝えたい時に伝えたい相手に発信するお手伝いをします。記念誌など記録を残す、未来に向けて技術を残したい。伝える方法には「正しい情報」を「漏洩することなく」「効果的」な形で伝えるためにはお客様のことを学びお客様の立場になって仕事に取り組む姿勢が必要です。印刷という職業は社会への奉仕、お客様への奉仕に通じると感じることはあります。

石原：安心安全の食材を安定的に供給していくこと。最近では災害や干ばつなどの影響で供給が難しいこともあります。豆やもち米等の契約栽培の生産者に毎年やりがいをもって作ってもらうこと。供給先のお客様が元気になるような商品提案や企画を行っていくこと。働く社員がこの会社で働いて良かったと思ってもらえる待遇にしていくこと。



富田：建築設計事務所を通じて安全、安心、快適かつ環境に優しい建築物（社会インフラ）を提供すべく実践してきた、今後も続けていきたい。建築家を目指すスタッフ、後継者に対し将来持続可能な職業としての夢と可能性を維持していってもらいたため、社会的認知度を高めていく努力を引き続きしていきたい。阪神淡路大震災以後すべての地震災害現地を訪れ被災度診断判定、災害地住民との対話を通して将来の生活不安解消慰問をしてきた、10年前にも訪れていますが、今回の能登半島地震災害においても近々ボランティアで訪れたいと思っています。

牧野：アイセロで実践していることとして、錆を止める「ボウセロ」という製品をマレーシアで作っています。また缶詰め包装的な5層でできている「クリーンボトル」を作っていて、この2製品は飛びぬけて企業貢献している製品といえると思います。従業員の安全を守るために工場の各部署には災害時用にシェルターが設置してあります。「四つのテスト」が職業奉仕の指針となると思います。今後も実践していくこととしまして、安定的かつ継続的に利益を上げられるよう出来ないの良い製品が作れないと思います。

6 番テーブル

廣中雅章会員



奉仕について松下幸之助さんの名言を参考にする  
—お互いに奉仕しあう—  
やっぱり奉仕の心を忘れたらいけない。  
われわれはお互いに奉仕しあっているんや。ぼくは諸君に奉仕している。

諸君もまたぼくに奉仕をしないといかんな。  
お互いに仕えるということやな。  
仕えあうということが非常に大事や。  
これを忘れたらいけない。  
その心持ちがなかったらあかんで。  
そういうものがお互いの絆をつなぐわけや。

それが人間の一つの姿や。そういうことがわからないと、具合悪いな

7 番テーブル

青山泰三会員



テーブルリーダー 鶴殿健次  
神谷 馨、本多英司、金子通信、青山泰三

- あなたの職業において、「職業奉仕として実践していること・実践したいと考えていること」は何ですか？
  - 日本では、誰もが仕事を通じてお客様の為に当たり前実践しているすべての事柄
  - 一生懸命仕事をするにつきる。
  - 誠実な仕事に徹する（不正はしない）
  - 実現可能な適正基準を実現し続ける為、継続努力する。
  - 過去の経験値だけに捉われず、新たな価値を生み出す人材育成にも力を入れる。
  - 自分たちの仕事を知っていただける情報を発信し、産業人口を持続させる
 ➡結果として、最も多く奉仕した者が最も多く報われることにつながる！

- 「職業奉仕に関するご回答」の内容を踏まえ、新たに実践しようと思うことはありますか？
  - 日本では、もともと国民に道徳観が根付いていると思います。  
外国人の日本への観光客の多くは、日本の各種製品を大量に購入される方が多く、この事実は、日本人の職業に対する誠実な取組みの証の一つと言えます。  
新たに実践するというよりも、人口減少時代に突入した日本企業それぞれが、持続継承を果すことこそが実践すべきことであるとの結論に至りました。



★ニコボックス

山本雅久・高井龍雄：職業奉仕フォーラムです。鶴殿委員長代理よろしくお願ひ。  
鶴殿健次：四つのテストを唱和させて頂き。  
真野善和：入会記念日をお祝い頂き。  
神谷 馨：職業奉仕フォーラムです。闊達なご意見をよろしくお願ひ。  
鶴殿健次：職業奉仕フォーラムです。委員長の代行をさせて頂き。よろしくお願ひ。

大須賀憲太・西郷隆治・  
牧野政雄・伊藤眞芳・  
杉田和俊・鬼頭秀幸・  
鶴殿健次：テーブルリーダーをさせて頂き。  
山口幹夫：ロータリーの往復の送り迎えで真野会員と米山奨学生と一緒に楽しかったです。  
真野善和：東京の孫が志望校に合格し、やれやれです。  
太田和彦：ニコボックスを発表させて頂き。  
太田和彦ニコボックス委員長

★幹事報告

・2024-25 年度地区研修・協議会のご案内、東三河分区分親睦ゴルフ大会のご案内が届いております。

★他クラブの例会変更

■2月14日(水) 豊川RC 創立65周年記念式典